



# おがたっ子



《めざす子ども像》

「元気に登校，笑顔で下校」

【自立】粘り強く挑戦する子

【敬愛】自他を大切にする子

【創造】考えを持ち表現する子

【緒方学園教育目標】 「未来に向かって生きる力」を備えた 緒方っ子の育成



9月版 文責：佐藤 公彦 TEL0974-42-3150 Fax0974-24-4020

## ようこそ先輩！原尻出身 後藤美映先生 「英語っておもしろい」「英語が好きになった」

9月13日（金），緒方町原尻出身（緒方小学校・緒方中学校・竹田高校卒業，お父様は緒方小の校長先生でした）で，福岡教育大学英語教育研究ユニットの後藤美映教授をお招きし，5・6年生を対象に英語の授業を行っていただきました。これは，福岡教育大学人材バンク・パートナーシップ事業として行われたものです。

「英語の世界をのぞいてみよう！」と題した授業は，オーストラリアの中学生用の日本語教科書の不思議から入り，日本語と英語の擬音語の違い（㊦ブクブク→bubble），擬声語（動物の鳴き声）の違い（㊦ぶた= oink oink），マクドナルドの発音，色の言い方などなど。外国語を話せるようになるには言葉だけでなく，その国の文化や生活を知ることが大切ということ子どもたちは学んでいきました。

感想の一部を紹介します。

「英語の動物の鳴き方を考えるのがとても楽しかったです。説明がうまくとてもわかりやすかったです。発音がよくとてもすごいなと思いました」

「私は英語が苦手だったけど，今日，みえ先生の英語の授業を学んで少し英語が得意になったのでうれしかったです。またみえ先生の英語の授業を学びたいです」

「僕は英語が難しくあまり楽しいとは思わなかったけど，今回の授業で英語が楽しいと思いました」

「僕はいろんな国の文化を知りたいです。英語を勉強してアメリカに留学したいと思います」  
「英語をしゃべるだけでなく，その国の文化も知っておくことが大事だということがわかりました。またいつかみえ先生の授業を楽しみに待っています」……

英語を楽しく感じた，また教えてほしい，という声がたくさんありました。

後藤先生には「言葉によって世界が広がる」ということを教えていただきました。子どもたちにとって，今後の生き方・自分の未来が大きく広がる貴重な時間になりました。



## 「ありがとう」が言える子，自主的に動ける子

児童玄関前のカラーレンガを高圧洗浄機で掃除をしていると2年生の子が「校長先生，ずっとしてるの？給食食べた？」と心配してくれました。3年生から「ありがとうございます」の声。「うわーこんな色やったん」「すごくきれい」と言った2年生のそばにいた1年生からも「ありがとうございます」の声。ついにはたわしやデッキブラシを持って手伝う子まで現れました。刈り取った草を運んだり枝葉を拾い集めたりする6年生の姿も。

何をしているんだろうと気にする子，あたりまえと思わず感謝の気持ちをもてる子，自分にできることは何かを考える子。そして言動で示す。緒方にはそんな子がたくさんいます。

